平成24年4月採用

鈴鹿市消防職員募集

○消防の仕事

火災

火災防ぎょ

消防隊：火災指令を受けると、いち早く火災現場に駆けつけ、火災の状況に応じた専門知識・技術を駆使し、人命及び財産を災害から守るプロフェッショナルです。

救急

救急救命

救急隊：病気やケガなどの救急現場に駆けつけて傷病者に適切な処置を行い、迅速に医療機関へ搬送します。緊迫した現場でも、冷静な判断をし人の命を救う救命のプロフェッショナルです。

救助

人命救助

救助隊：火災・交通事故など、近年複雑で多様化する災害から人命を救うため、強靭な体力・強い気持ちと高度な知識や専門的な救助技術を兼ね備え、安全・確実・迅速に活動を行う救助のプロフェッショナルです。

火災予防

事業所の防火安全対策や火災予防査察、市民への防災指導など、たゆまぬ日常の努力で事故を未然に防ぎます。

情報指令

市民からの火災・救急・救助や各種災害の１１９番通報を受信し、いち早く消防隊や救急隊等に出動を指令します。また、通報内容から災害の状況を的確に把握し、出動部隊を編成して、出動指令を行います。災害通報件数は、年間１０，０００件余りあります。

○消防署の一日

消防署の一日

8:30 交替
車両・資機材の点検
・ミーティング
・事務処理
・受付業務
・地水利調査
・訓練
・体力錬成
・日夕点検
・事務処理
・受付業務
・体力錬成
・仮眠
8:30 交替

119番要請があれば緊急出動

○鈴鹿市消防本部・消防署の組織

消防総務課	・予算、決算事務、勤務、給与、福利厚生事務 ・消防施策の企画立案、職員研修、消防団の組織支援
消　防　課	・消防車両、機器等整備、震災対策、消防水利の整備 ・救急施策、救急車両、資機材等整備、救急医療機関との連携
予　防　課	・火災予防、広報、建築物の確認審査、危険物施設の安全対策 ・火災予防査察、事業所等の訓練指導
情報指令課	・災害等通報の受理、出動指令、災害情報、気象情報の把握 ・救急医療情報の案内

中央消防署 北分署 西分署 東分署 鈴峰分署	・火災、救急、救助等の災害出場、火災原因、損害調査 ・災害現場指揮、消防隊等の運用計画、消防水利の維持管理
南消防署	・火災、救急、救助等の災害出場、火災原因、損害調査 ・災害現場指揮、消防隊等の運用計画、消防水利の維持管理

鈴鹿市消防本部
住所　三重県鈴鹿市飯野寺家町217-1
電話　059-382-0500（代表）　FAX　059-383-1447
E-mail　shobosomu@city.suzuka.lg.jp

○給料・勤務時間など

給料

○初任給は下表のとおりとなります。

区分	月額
大学卒	178,800円
短大卒	158,700円
高校卒	144,500円

（平成23年4月1日現在）

勤務時間

○鈴鹿市では、週休2日制を実施しています。

毎日勤務者	午前8時30分から 午後5時15分まで	7時間45分
隔日勤務者	午前8時30分から 翌日午前8時30分まで	実働時間 15時間30分

期末・勤勉手当　3.95月分（6月：1.95月分　12月：2.00月分）
扶養手当　配偶者13,000円　扶養親族6,500円
住居手当　借家・借間の場合　27,000円を上限として支給
　　自宅の場合　2,500円（5年間,条件あり）
通勤手当　公共交通機関の場合　55,000円を限度として実費支給
　　自動車等の場合　　通勤距離に応じて算出した額を支給

貸与品

制服・制帽・活動服・編上靴・防火衣・防火帽・防火長靴・防寒着等

○職員採用から１年間

鈴鹿市職員（消防職）採用試験 → 採用 → 4月　三重県消防学校入校

初任科・救急科救急課程8ヶ月・火災・救急・救助の基本的活動が出来ることを目標に8ヶ月間の教育を受けます。

消防学校の1日
起床　6:00
朝食　7:00
始業　8:30
授業　9:00
昼食12:00
授業13:00
終業17:15
就寝23:00

→ 12月 消防署勤務

○消防職員募集について

受付期間	平成23年8月5日（金）～平成23年8月25日（木）	（土・日曜日を除く8時30分から17時15分まで） 郵送・持参ともに受付期間内に必着のこと。
第一次試験日	平成23年9月18日（日）午前9時から	試験会場／鈴鹿市飯野寺家町217-1 鈴鹿市コミュニティ消防センター
受験資格	大学卒（見込）の方	昭和56年4月2日以降の生まれの方
	短大卒（見込）の方	
	高校卒（見込）の方	
	※日本国籍であること及び青色・赤色・黄色の色彩識別ができる方	
採用予定数	6名程度	

お問合せ提出先

〒513－8701
鈴鹿市神戸一丁目18番18号
鈴鹿市総務部人事課
電話　059-382-9037（直通）